



かけはし

Vol.133

2021年度

No.5

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



番所ヶ丘 初日の出

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年のご挨拶……………	1	*リハビリの窓……………	5
*患者さんの権利と責務……………	1	*外来診察表……………	6
*脳神経外科のご案内……………	2	*1、2月の出水郡医師会	
*診療技術部 臨床検査科紹介……………	3	日曜祭日当番医……………	7
*病院ボランティア募集……………	3	*医療機能情報提供について……………	7
*消防訓練を実施して……………	4	*編集後記……………	7
*意見箱について……………	4		

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。



新年のごあいさつ

病院長 今村 博

明けましておめでとございます。

令和4年が幕を開けました。昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症に振り回されましたが、今年こそはワクチン接種も行き渡り、落ち着いた新たな一年になることを期待いたします。これからは、新型コロナウイルス感染症がありながらも通常の生活を取り戻す、まさにこれまでとは違ったウィーठीコロナの時代が始まるでしょう。

健康についても、考えを変えて行かなければなりません。新型コロナウイルス蔓延下では、みなさんは感染を恐れるあまり、通常の病気に対する備えがおろそかになりました。そのため、例えばがんの発見率は下がり、進行がんが増えてしまいました。今年は改めて自分の健康全般を見直し、病気としっかり向き合う年にしなければなりません。

当院はこれまで通り、阿久根市、出水市、長島町からなる出水二次医療圏全体の救急医療と高度医療を担う中核医療センターとして、都市部と変わらない最新の医療の提供を目指します。そして、住民のみなさんの健康と安心を支えるべく、精いっぱい努力して参ります。

みなさんとともに、穏やかで健やかな一年が過ごせることを祈念いたします。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- 1.だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 2.人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 3.医療上の全ての個人情報保護されます。
- 4.検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 5.診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 6.自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 7.病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
- 8.他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

脳神経外科のご案内

脳神経外科とは脳、脊髄、末梢神経系およびその付属器官（血管、骨、筋肉など）を含めた神経系全般の疾患のなかで主に外科的治療の対象となりうる疾患について診断、治療を行う医療の一分野です。その中でも、当科では脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷、てんかんを主体に診療を行っております。

脳卒中は、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血といった、脳血管にまつわる疾患の総称であり、高齢化がすすむ中、発症される方の数も多くなっております。この疾患は、言語障害や運動麻痺など生活に支障が出るような後遺症が起りやすく、要介護の主因ともなりえます。また突然前触れもなく起こることがほとんどで、非常に注意を要する疾患でもあります。当科では、発症された方への治療から、これから発症するかもしれない方に対しては、予防的に内服や手術治療を行っております。発症された方については、当院へ救急搬送ののち、検査を行い診断された疾患に対してそれぞれ治療を

行います。まず、脳梗塞については、超急性期と呼ばれる、発症から4時間半以内に、血栓溶解療法を行い、以降は脳梗塞拡大を防ぐための抗血栓療法といった、投薬による内科的治療を行います。脳出血やくも膜下出血に対しては、必要に応じて、手術治療を行い、その後は術後管理が中心となっていきます。急性期治療を終えた後も、リハビリテーションを中心とした回復期治療まで、当院での入院治療となります。

またその他にも頭部打撲、特に直後に意識障害や神経症状を起す急性硬膜下血腫や、打撲してから1〜2ヶ月後に神経症状を起す慢性硬膜下血腫というのもあり、それらに対する手術治療も行ってまいります。

総じて、緊急性の高い、救急での疾患が多いのですが、前述のように予防的に治療をすることもあり、「くも膜下出血を起さないようにする」「脳動脈瘤への手術治療や「脳梗塞を起こさないようにする」脳および頸動脈狭窄症に対

する血管内治療なども積極的に行なっております。手術治療においても、手術室で行う開頭手術や穿頭手術もあれば、カテーテルを用いた血管内治療もあります。血管内治療については、鹿児島大学病院などから、血管内治療専門医をお呼びして応援をいただいております。治療にあたらせていただいております。

当科の通常外来は、地域の開業医からの紹介された患者さんの診療となっております。月曜日は午後のみ、火曜日から木曜日は全日制で行っております。その他時間外、救急外来患者につきましては、原則24時間365日対応しております。

極力当院での治療完結を目指しておりますが、さらなる高度医療を要する疾患であれば、鹿児島大学病院、あるいは連携施設への紹介や転送もお願いすることがございます。

当院は以下、2人体制で診療にあたっております。

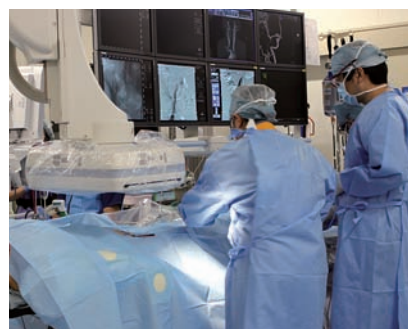
有田和徳：2018年4月〜
岡田朋久：2020年4月〜

今後、阿久根市、長島町、出水市の脳神経疾患診療に全力を尽くして参りますので、よろしくお願いたします。

(文責：岡田)



開頭手術



血管内治療

診療技術部 臨床検査科紹介

臨床検査科には17名の臨床検査技師（うち正規雇用15名）が在籍しており、24時間、緊急検査、輸血検査ならびに心臓カテテル検査に対応しています。職員の年齢は23〜59歳と幅広い年齢層となっています。

検体検査は生化学・免疫学的検査、血液・凝固検査、一般検査、輸血検査、外来採血業務などを行っています。2020年10月末からJCCLS（日本臨床検査標準協議会）が推奨する生化学・血液検査の基準範囲をJCCLS共用基準範囲へ変更しました。この目的は、日本の臨床検査施設での外部精度データはほぼ収束しているにも拘らず、基準範囲が各医療施設で違っているのはおかしいということと統一しようという動きです。鹿児島県の主要な医療機関でも30%以上の検査室がこの基準範囲を採用しています。

生理検査は、心電図、ホルター心電図、ABI、心エコー、神経伝導速度、脳波を行っており、整形外科の脊椎手術では神経電動速度の術中モニタリングも行っています。

その他、睡眠時無呼吸検査や聴力検査、眼底カメラなどに対応しています。

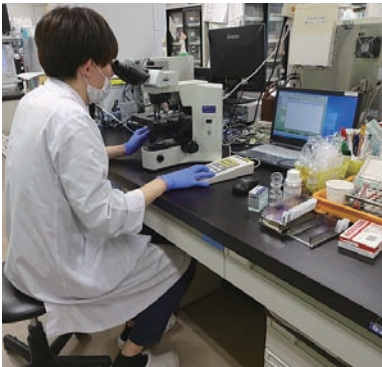
当科では細菌検査を行っていないため、感染キットによるノロウイルス、CDトキシン、マイコプラズマ抗原、肺炎球菌莢膜抗原、レジオネラ抗原、インフルエンザ抗原などの検査を充実させました。

COVID-19のパンデミックに伴い、2020年7月からSARS-CoV-2抗原検査（定性）を、2021年2月にはSARS-CoV-2 PCR検査を導入しています。

病理検査では、以前より鹿児島大学病理部の協力のもと、術中迅速病理検査のテレパソロジーを行っています。さらに連携を深めるため2021年11月から病病連携を開始しています。

臨床検査科では、出水郡医師会施設・医師・他部署、などより連携を図りながら、臨床検査に對しさらなる正確性・精確性の向上をめざしていこうと考えています。

（文責：末田）



臨床検査科 職員

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
洗濯、買い物、床頭台の清掃
ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内
散歩に連れて行く
ベッドの移動
荷物の搬送
草刈、花壇の整備等

（現在は「コロナ禍」で内容を制限しています）

（応募お問い合わせ）

出水郡医師会広域医療センター
総務課まで

TEL 73-11331
（内線 371・374）

※どうぞお気軽にお問い合わせください。

消防訓練を実施して

当院では年2回の消防訓練を行っており、令和3年度、2回目の消防訓練を11月19日（金）に実施しました。目標は「病院関係者の危機管理意識の向上を図り、患者誘導を火災現場で効率的で安全に実施すること」に加え「認知症患者の誘導、誘導後の見守りと安全を守ること」を追加しました。昨年度と同様に新型コロナウイルスの影響を考慮し、患者設定はプレートに部屋番号と疾患名を表示し、人形等を患者と見立てた他、認知症患者役に5名の職員を配置し阿久根消防署員立ち合いのもと実施しました。



訓練想定は人数が少ない夜勤帯を設定し、11月19日（金）5時に5階病棟の煙感知機が鳴動。火災

現場を確認し初期消火を実施。応援者を含めた8名のスタッフでリーダーと管理当直の指示に従い5階デイルームへ患者を一時避難。避難終了後、管理者へ報告するまで行いました。認知症患者さんはリストバンドの赤印で確認後、一時避難場所へ誘導、誘導後は見守りを継続し、安全確保に努めました。しかし一時避難場所において患者2名の安否が確認できず、再捜索で1名はトイレで発見、1名は火元近くの病室での発見になり一時避難終了の報告が出来たのは火災発生から20分が経過していました。



訓練の振り返りでは、消防署員から消火栓の扱い方、消火器の噴

射時間、排煙口の開放についての助言がありました。また、職員からも多くの意見がありました。リーダー役の看護師から「患者の名前設定がなく患者さんの最終確認に手間取った」、「応援者の人数把握が出来なかつたので患者を含めスタッフの最終の安否確認が難しかった」、「参加者全員が緊張感を持ち真剣に取り組んでいたことは良かった」などの意見がでました。



今後の課題として指示や報告を復唱すること、応援者との連携、安否確認後の二次捜索の方法などが上がりました。今回の反省点を災害対策委員会で検討し、来年度の消防訓練に生かせるよう取り組んでいきたいと思えます。

（文責：土屋）

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内10カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せください。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。

お知らせ



リハビリの窓 ～口の老化が老いの始まり!?!～

オーラル(口腔)フレイルを

予防しましょう

○フレイルとは?

フレイルとは「加齢に伴って心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態」のことです。高齢者のフレイルは、生活の質を落とすだけでなく、さまざまな合併症を引き起こす危険があります。筋力などの身体機能の低下より先に、社会参加などの他者との交流が減ったり(社会的フレイル)、口の機能が衰えたりすること(オーラルフレイル)から始まることが多いとされ、早い段階で適切な対応を行うことで改善する可能性があると考えられています。

○オーラル(口腔)フレイルとは?

オーラルフレイルとは、噛んだり、飲み込んだり、話したりするのに必要な口腔の機能が加齢に伴い衰えることをさします。噛む力の低下や舌の動きの悪化は食生活に直接的な影響を与え、滑舌が悪くなることは社会や人とのかわりの減少を招くなど、オーラルフレイルは全身的なフレイルの前兆として関係性が指摘されています。また、オーラルフ

レイルの始まりは、食事中的のわずかなむせ込み、噛めない食品が増えた、口の乾燥が気になってきた等の細かな症状であることが多く、見逃しやすく、気づきにくいため注意が必要です。

○オーラルフレイルが心身に与える影響

オーラルフレイルになると食べる機能の低下が生じ、食事の摂取量や摂取カロリーが不足しやすい状態となります。また、固い食品が噛みにくい場合には、柔らかく噛みやすい食品に偏りがちになり栄養バランスも崩れやすくなってしまいます。このような食事からの栄養不足や栄養の偏りは、体重や筋肉量の低下につながり、全身の機能低下を進めてしまう可能性があります。

また、口腔の機能が低下して食べられるものが限られている、滑舌の低下により会話がうまくできないなどの場合は、外食や人との食事、外出をためらうきっかけとなってしまう。その結果、社会的なフレイルに繋がってしまうことがあります。

○オーラルフレイル対策

舌・お口の動きをスムーズにする簡易的な運動をご紹介します。舌や唇周囲の筋力をつけることで、お口全体の機能が高まります。唾液がよく出るようになる、舌が滑らかに動くように食べ物が食べやすくなる等の効果があります。また、舌が滑らかに動くことで滑舌がよくなったり、表情が良くなったりする効果も期待できます。

舌の体操



口の中で舌を左右に動かして舌を口の内側から順に押し付けます
回数:左右各10回程度

口の体操(唇中心)



口をすぼめる⇒「い～」と横に開く

パタカラ体操



- ①「パ」・・・唇をしっかりはじくように
 - ②「タ」・・・舌先を上の前歯の裏側につけるように
 - ③「カ」・・・舌の奥を口の天井につけるように
 - ④「ラ」・・・舌の真ん中～舌先を丸めるように
- 回数:各発音を8～10回 2セット程度

画像引用:リハツメ

○おわりに

お口の健康が全身の健康につながります。フレイルは早い段階で対策することが重要であるとされておき、お口の体操等を行いフレイル対策を行いましょ。

(文責:前田)

外来診察表

令和4年1月1日 現在

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科	午前	小瀬戸 一平 東 祐大	東 祐大 末永 智大	有村 俊博 末永 智大	検査日	小瀬戸 一平 有村 俊博 立石 繁宜	予約検査	
		大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。						
(一般内科)	午前	(小瀬戸・東)		(有村・末永)		(小瀬戸・有村)		
心臓血管外科	午前		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)					
呼吸器外科	午前午後	上田 和弘 (鹿児島大学呼吸器外科准教授) 第2・4木曜日 要予約/要紹介						
脳神経内科	午前	児玉 大介 (鹿児島大学)						
血液内科	午前午後				島 晃大 (鹿児島大学)			
眼科	午前午後		鹿児島大学・眼科医		鹿児島大学・眼科医			
脳神経外科	午前	手術日	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	検査日	予約検査	
	午後	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳			
整形外科	午前	山下 芳隆 堀之内 駿	手術日	堀之内 駿 上園 忍 脇丸 祐	手術日	山下 芳隆 吉井 理一郎 前迫 真吾 (鹿児島大学整形外科 副選)	予約検査	
		谷口 昇 (鹿児島大学整形外科教授) 第4火曜日 要予約/要紹介						
泌尿器科	午前	古郷 修一郎 上野 貴大	手術日	古郷 修一郎 上野 貴大	古郷 修一郎	古郷 修一郎 上野 貴大	予約検査	
放射線科	午前	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)	午前午後		鹿児島大学・耳鼻咽喉科医			鹿児島大学・耳鼻咽喉科医		
消化器病センター	消化器内科	午前	灰床 裕介		上野 雄一 灰床 裕介	上野 雄一	予約検査	
	消化器外科 (外科)	午前	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 久保 昌亮		
	化学療法外来	午前	(今村 博)	久保 昌亮	(今村 博)	吉井 貴子	瀬戸山 徹郎	
	緩和ケア外来	午後				消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来	午後		今村/久保 (16:00~16:30)				
	胃カメラ	午前	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科医	上野/灰床	灰床 裕介	予約検査 (熊本大学・消化器内科医)
	大腸カメラ	午後	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科医	上野/灰床	灰床 裕介	
	肝臓内科	午後	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介					
乳腺外来	午前午後	新田 吉陽 (鹿児島大学/乳腺外科) 第1木曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介						

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介)

※ただし急患はこの限りではありません。

※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。

※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

1、2月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



日 曜	市町	医療機関	TEL	医療機関	TEL
1月 16日(日)	出水	吉田耳鼻咽喉科医院	62-0170	高尾野診療所	82-0017
	阿久根	門松医院	64-6100		
	長島	平尾診療所	88-2595		
23日(日)	出水	楠元内科医院	62-8600	友愛クリニック	64-2101
	阿久根	山田クリニック	72-0420		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
30日(日)	出水	市川医院	63-3151	吉井中央病院	62-3111
	阿久根	北国医院	72-0016		
	長島	長島クリニック	88-6405		
2月 6日(日)	出水	広瀬産婦人科医院	62-1559	クリニック.なかむら	62-0241
	阿久根	阿久根眼科	72-0040		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
11日(金)	出水	恒吉医院	82-0048	林泌尿器科クリニック	64-8800
	阿久根	脇本病院	75-2121		
	長島	平尾診療所	88-2595		
13日(日)	出水	平田整形外科クリニック	62-8801	野田診療所	84-2023
	阿久根	林胃腸科外科	73-3639		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
20日(日)	出水	おかだクリニック	63-7011	せき耳鼻咽喉科クリニック	64-1187
	阿久根	植村整形外科	72-1041		
	長島	長島クリニック	88-6405		
23日(水)	出水	三慶医院	63-2333	さくら通りクリニック	62-2311
	阿久根	有村産婦人科・内科	73-4180		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
27日(日)	出水	わかすぎ皮膚科クリニック	64-1313	荘記念病院	82-3113
	阿久根	しみずこども医院	68-0633		
	長島	平尾診療所	88-2595		



医療機能情報提供について



当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様は、どんなお正月を過ごされたでしょうか。私は、飲んで食べて寝てとゆっくりと過ごしました。今年は寅年ということで、どんな一年になるのか楽しみです。コロナやインフルエンザなど感染症が流行しやすい時期ですので、気を付けてお過ごしください。本年も昨年同様「かけはし」をよろしく願い申し上げます。(尻無濱)